

地球の未来をいっしょに考えよう

坂井市ゼロカーボン市民ワークショップ

述べ153名参加

1回目：地球温暖化について課題を考える

2回目：市を脱炭素なまちにするためのプランを考える



三国地区

三国コミュニティセンター

1回目 7/20 (土) 9:30 ~ 11:30

2回目 8/24 (土) 9:30 ~ 11:30

丸岡地区

高棕コミュニティセンター

1回目 7/27 (土) 9:30 ~ 11:30

2回目 8/31 (土) 9:30 ~ 11:30

春江地区

江留上コミュニティセンター

1回目 7/27 (土) 14:00 ~ 16:00

2回目 8/31 (土) 14:00 ~ 16:00

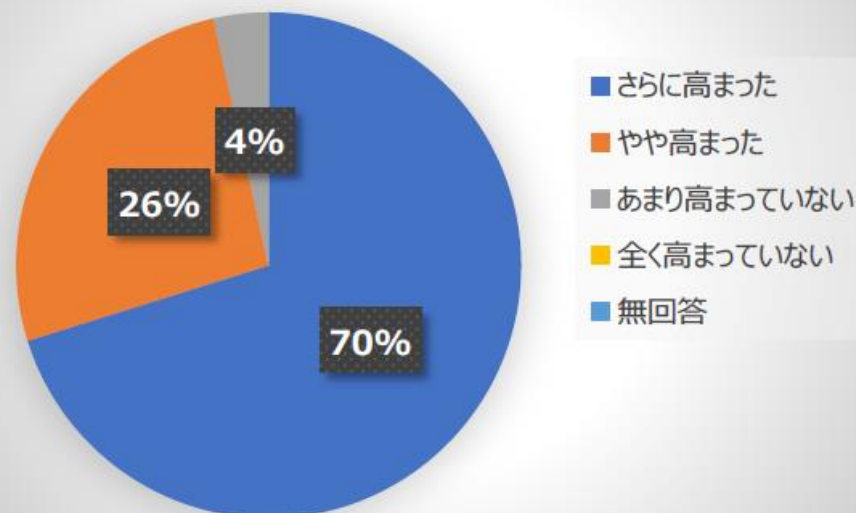
坂井地区

坂井市役所 大ホール

1回目 7/20 (土) 14:00 ~ 16:00

2回目 8/24 (土) 14:00 ~ 16:00

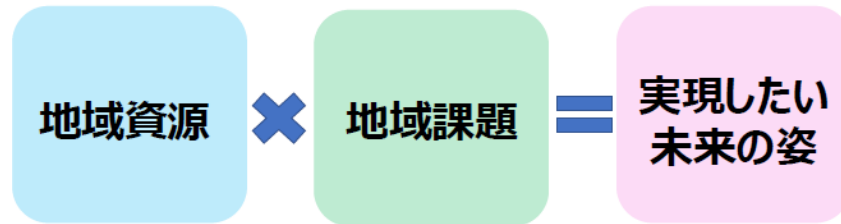
地球温暖化、気候変動への関心の変化について (57名)



〔(例)春江地区WSでの成果〕

ワーク「坂井市の地域資源と課題、アクションプラン」

地域資源を活かした地域課題解決！



地域資源	自然	山も川もある	風や波	雪がたくさん降る	山も海もある	森林（山）	大自然
	土地	広大な土地	遊休地がある	広い農地	広大な平野	田んぼがたくさん	肥沃な土地
	農林水産業	農業が多い	水産業もやってる	林業もある	風がそよぐ平野	山林がある	木がたくさん
	食	食料生産地としての魅力	海産物が美味しい	魚（海・川）	米	坂井平野 田・畑	田舎
	交通	eタク	鉄道が走っている	歴史	三国湊	観光地	
	人材育成	学力が高い	教育施設が整っている	未来の子どもたち	環境教育		
	地域	コミュニティ	人と人とのコミュニケーション	行政区がしっかりしている	地域の協力体制	近所づきあい	

解決したい課題	自然	森林減少（CO2吸収量）	ごみ	不法投棄	食品ロス	食べ残し	
	少子高齢化	人口減少	独居の増加	高齢世帯が多い	地区による差（若者、高齢者）		地域に関わる人が減っている
	人口流出	若い人の流出	都会への流出	県外の大学へ進学	県外で就職	空家増加	
	農業問題	農業後継者がいない	地産地消（農作物、海産物）		循環型農業をめざしたい	田畑の管理	耕作放棄地多い
	交通	公共交通の利用が少ない	電車の本数が少ない	交通混雑	車社会	交通の便が悪い	
	楽しみ	遊ぶ場所が少ない	遊び場				

2050 坂井市脱炭素ビジョン実現のためのライフスタイルの市民提案

住む	働く	移動する	捨てる・再生する
作る・育てる	休む・遊ぶ	食べる・使う	学ぶ

坂井市の海・川・里・山 すべての資源が活用され、地域に循環する脱炭素戦略

未来像

- そうだ、田舎で暮らそう！！
- めざせ脱炭素！心も体も健康に！持続可能なスマートコミュニティ
- 豊かな自然を活かし、全ての世代が幸せをめざすゼロカーボン都市さかい
- おいしい・シン・坂井市

住む	森林が多い×家が広くて寒い=薪ストーブ・間伐材の活用		空家増加×若者の生活困窮者が多い =リノベによる住宅確保	
	(小水力発電・風力発電がある・森林・林・海・川) ×省エネ実現 = エネルギーの自給自足			
	(小学校で温暖化授業・環境教育が盛ん) ×エネルギーの浪費 = 家庭で環境意識の向上			
	(人々の助け合い・人が優しい) × (地域のつながり弱体化・人口減少・耕作困難地) = コミュニティ意識・地産地消意識向上			
働く	(田畑が多い・農地が沢山) ×農業従事者の減少・農業後継者 = 若者の働く場の確保			
	(豊富な公共施設・空家) ×若者生活困難者・食品ロス = フードバンク・若者の雇用の場・一人親世帯や一人暮らし高齢者へ・食品ロス低減			
	豊かなシルバー層×公共交通機関が少ない=ライドシェア・オンデマンド交通・地域交通網の充実			
移動する	地域の協力×車社会 (交通の便) = ライドシェア・観光でPR		大自然・海・川・里・山×遊び場 = 近くでキャンプ (移動が少なく省エネ)	

捨てる・再生する	(ごみの分別意識・元気な高齢者・人材不足) × (使い捨て商品大量・ごみは捨てて終わりと思っている・雑がみ回収イマイチ) = エコ商品を使う・買い過ぎない・ライフスタイル変化・資源の回収		
	広い家(敷地)・人材(行政と市民) × 生ごみを減らしたい = 水分を減らして捨てる・生ごみコンポスト・カーボンファーム		
	(食べ残し・畜産・もみがら) × (堆肥化・雨水利用) = 地産地消・カーボンファーム		
作る・育てる	食料生産量が多い×いねす・ユリム = 地元の旬を楽しむ	環境教育・各地区にまち協組織×流入者のマナー = シン坂井市(実践者・高齢者が増える・高齢化の解決)	
	有機・無農薬での家庭菜園×ご近所の助け合い・おすそわけ = 地産地消の促進・高齢者の孤独解消	水産×海産物資源が地元流れない = 水産資源地産地消UP(定置網の未利用資源)	
	(広い家屋の屋根・海・川・水資源・中小河川・耕作放棄地) × 再エネポテンシャル = 再エネ導入率UP(ソーラーシェアリング・小水力・太陽光・太陽熱)		
休む・遊ぶ	山あり・川あり×CO2を削減したい = 自然エネだけの宿をつくる	広大な土地×ゆっくりできる場所が少ない = 景色のきれいな広めの公園(夜景がきれい)	
	広大な土地×CO2を削減したい = 太陽光ハウスで週末農業		
	若者の行動力×ささおかで出る廃材活用 = カフェなど皆で集まれる場所		
	イータク・海×若者の公共交通の利用が少ない = 山・海のアクティビティ施設		

食べる・使う	地域の協力×食品ロス＝おすそわけ（持ち寄りパーティ）		
	環境教育×不法投棄＝リサイクル・リユース	地域の協力×耕作放棄地・田畑の管理 ＝未利用農地を活かして自給自足	
学ぶ	豊かな森林×林間学校で電気を使わない体験 ＝環境教育の高まり・防災教育		豊かな自然や文化×観光客を増やしたい＝教育旅行の誘致
	日本海（国定公園）×マリンスポーツ・漁業体験・海女体験・担い手不足＝持続可能な漁業を学ぶ・環境教育スクール		
	（コミュニティ・人と人のつながりが強い）×少子高齢化 ＝自給自足・自家発電（再エネ）・働く場・シニアの精神・スマートコミュニティを学ぶ・持続可能な地域づくりを学ぶ		
	身近なコミセン（学校区に1つ）×高齢化が進む・徒歩で行ける（ゼロエネルギー）＝生涯学習で生き生き暮らす		

